

① ハゼ釣り調査と運河探訪 主催：朝潮運河ルネサンス協議会

平成22年度から、朝潮運河でのハゼ釣り調査と、朝潮から両国を巡る運河探訪のイベントを実施している。今年度は、7月15日（月・祝）に第8回として運河探訪に特化した「朝潮運河と周辺水域探訪会」を初めて実施し、10月6日（日）に第9回として「朝潮運河ハゼ釣り調査と運河探訪」を実施した。

第8回は、梅雨の時期で天候が心配されたが、乗船後は雨に降られることなく、参加者は運河探訪を楽しむことができた（屋形船1隻、総計72名参加）。

第9回では、運河探訪を葛西方面へ変更し、ハゼ90匹、コノシロ6匹、メゴチ1匹を釣り上げることができた（屋形船3隻、総計70名参加）。

両回共に、朝潮運河に面する地元月島地域から多くの地元住民の方々が参加されたが、自分たちの住む町を運河側から見るのが初めての方がほとんどであり、運河に興味をもつきっかけ作りと、運河の魅力を感じてもらえるイベントとなった。



船内の様子（第8回）

運河探訪の様子（第8回）

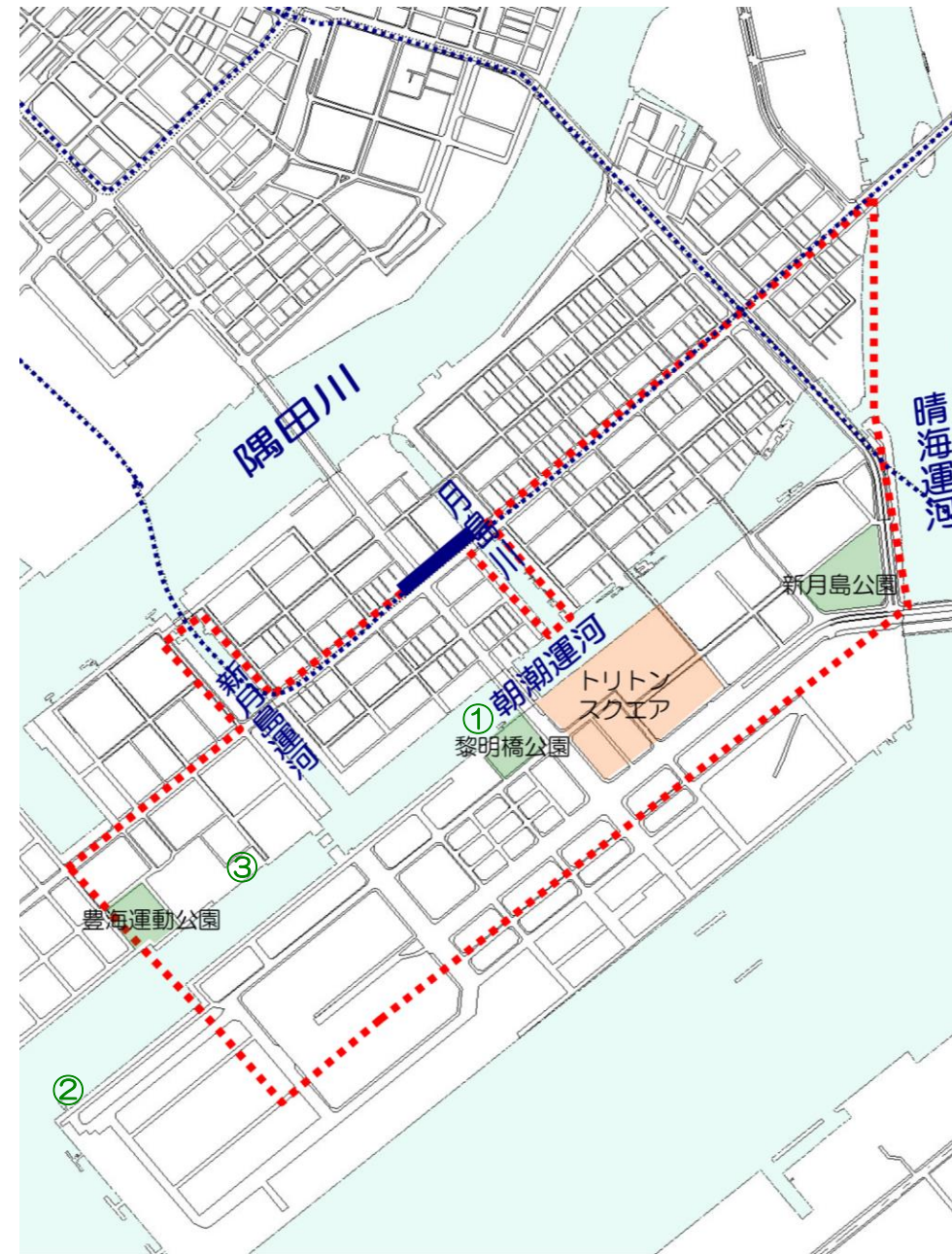
運河探訪の様子（第8回）



ハゼ釣りの様子（第9回）

ハゼ釣りの様子（第9回）

釣り上げたハゼ（第9回）



② 地域合同水辺の防災フェスティバル 主催：水の都中央区をつくる会

長年行われていた「よみがえる中央区の川たち」から「地域合同水辺の防災フェスティバル」と名称を改め、9月14日（土）に、水辺を活用した防災ネットワークの確立を目的としたイベントを、臨港消防署新庁舎にて実施した。

当日は、防災クルーズ、AED・起震体験、ドラゴンボート体験を行い大変盛況であった（総計708名参加）。イベントを通じ、中央区に住む方々など、多くの方々に水辺に親しんで頂くことができた。



開会式様子

クルーズの様子

AED体験様子

起震車体験の様子

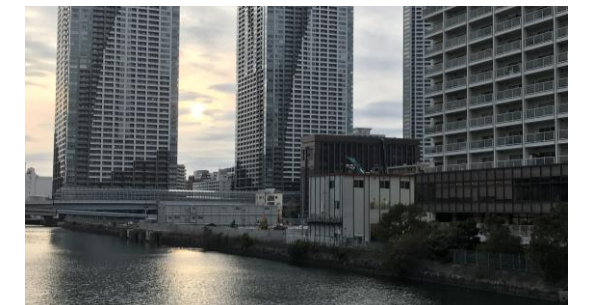
ドラゴンボート体験の様子

③ 勝どき東地区第一種市街地再開発事業 事業者：勝どき東地区市街地再開発組合

勝どき二丁目、四丁目の一部の3.77haにおいて地権者が主体となる第一種市街地再開発事業によるまちづくりの事業計画中。（平成26年6月都市計画決定、平成27年11月再開発組合設立、）再開発事業により、朝潮運河側の護岸上部を水辺に親しめる空間となるような整備、晴海側とつなぐ人道橋の設置などを検討している。



再開発前の朝潮運河からの様子



再開発前の朝潮運河からの様子



完成イメージ（予定）

朝潮運河ルネサンス協議会

【協議会の活動】

- H18.1 協議会設立
- H18.3 推進地区指定